

女性キャリア採用宣言

あなたのキャリア(仕事経験)を
ふるさと富山の企業で活かしませんか

～女性のUターン促進に向けた提言～

富山経済同友会 地域活性化委員会
平成29年4月

富山経済同友会の問題意識

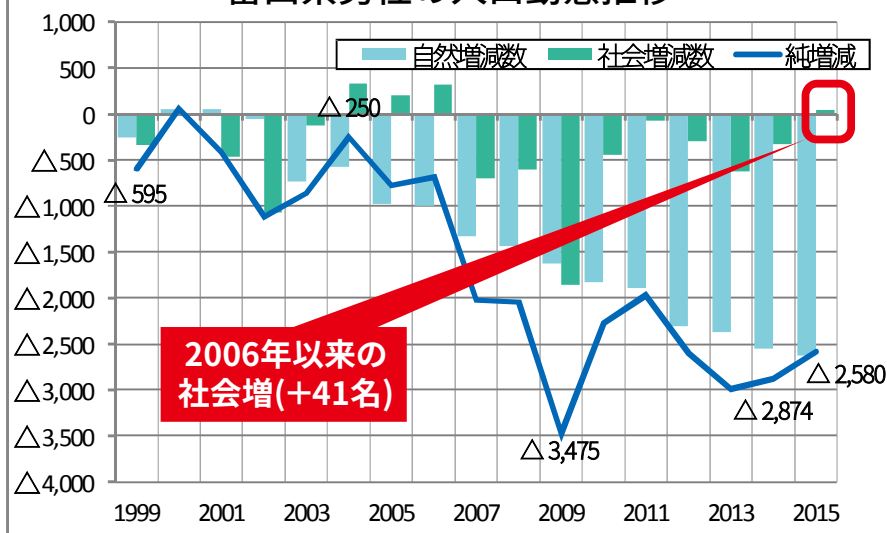
富山県における人口減少問題のポイントは歯止めのかからない「**女性の社会減**」

若年女性層の転出を減らし転入を増やすことが喫緊の課題

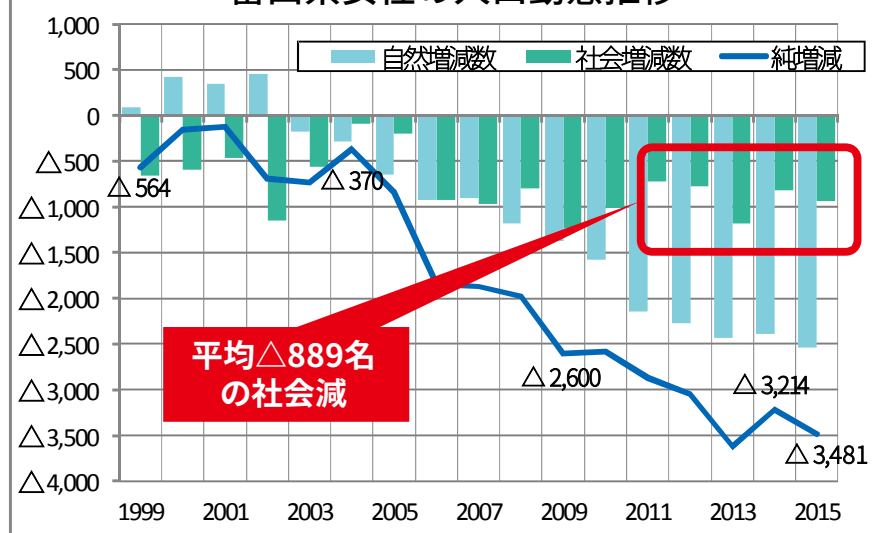
富山県における人口減少の現状

	男性	女性
自然動態	減少する	減少する
社会動態	足下は増加に転じた	減少傾向のまま

富山県男性の人口動態推移



富山県女性の人口動態推移



現状把握と課題の抽出

ふるさと富山への Uターンアンケート

Uターンを迷う「ゆらぎ」を検証
若いほどUターンを考える女性
は多い

女性の就業・活用 アンケート

女性を人材として高く評価
女性の就業・活躍への積極的
対応の必要性を認識

富山にUターンする 原動力・抵抗力を本音で 聞き出すワークショップ

働き方、コミュニケーション、
生き方について課題を検証

問：富山へUターンしたいかどうか(女性)

	戻りたく ない	今すぐ 帰りたい	いつか 戻りたい	ふとUターン を考える
18～29歳	17%	11%	22%	44%
30～39歳	21%	6%	9%	21%
40～49歳	42%	3%	3%	3%

女性のUターン(18～29歳)
33%がUターンの意向
44%がUターンにゆらぐ
(30、40歳台になると減少)

「ゆらぎ」への
適切な対応
⇒ 女性のUターン
の可能性高まる

Uターンのターゲット：20歳台～30歳台の独身女性

(※既婚者の場合、家族の理解、夫の勤務条件などハードルが高い)

「ゆらぎ」の背景… ライフステージで異なる思考
(「仕事」「就職」「Uターン検討期」における様々な迷い 等)

課題の整理

ニーズに対して不足する 多様な情報発信や コミュニケーションの課題

- ・ 富山の企業を知らない
- ・ 企業情報が少ない。見つけづらい
- ・ 転職できるイメージがなく、Uターンが恐かった
- ・ 柔軟な採用を行っていないイメージ
- ・ 多様な働き方があっても伝わっていない

女性の働き方や キャリア形成を支える 制度や体制の課題

- ・ 女性のモデルケースが少ない
- ・ 富山で働く、生活するイメージができない
- ・ 富山の会社は制度が整っていない
- ・ 柔軟な就労制度があるとうれしい

富山への思い、 パートナー・家族との 関係に由来する課題

- ・ 結婚相手が見つからないイメージ
(東京でも見つからなさそう...)
- ・ 女性に対する固定観念が強い
(家事・育児は女性の様な)

基本戦略と方向性

ライフステージ別の要因分析

県外転出期（進学期）

県外転出する女性とのつながり喪失

男女の役割分担など古い価値観・雰囲気

就職活動期

富山県企業の情報不足

就職したいと思われない富山県企業

Uターン検討期

ゆらぎ期への対応が最重要

富山県企業へ転職する不安

Uターンを後押しする情報が不足

- ・楽しい仕事、ワクワクする仕事があるか
- ・女性のロールモデルはあるか
- ・一緒に仕事をしたい人がいるか
- ・職場環境はどうか
- ・経営者と会いたい、知りたい 等

キャリア・生活形成期

資格や技術を活かせる企業が少ないイメージ

女性が活躍できる社会イメージがない

結婚相手が見つければ…

基本戦略・方向性

つながる同友会 「富山との絆」 構築戦略

施策① 県外転出期から参加するネットワーク
“Bonds with TOYAMA”の構築

施策② 富山県企業経営者との交流会開催

つたえる同友会 「企業の魅力・とやまで輝く女性」 発信戦略

施策③ “Bonds with TOYAMA”による情報発信

施策④ 富山県企業で活躍する女性情報発信 /
中学・高校向け「富山企業の魅力・女性の活躍」教室開催

とりくむ同友会 「女性が輝く社会」 推進戦略

施策⑤ 女性キャリア採用の推進

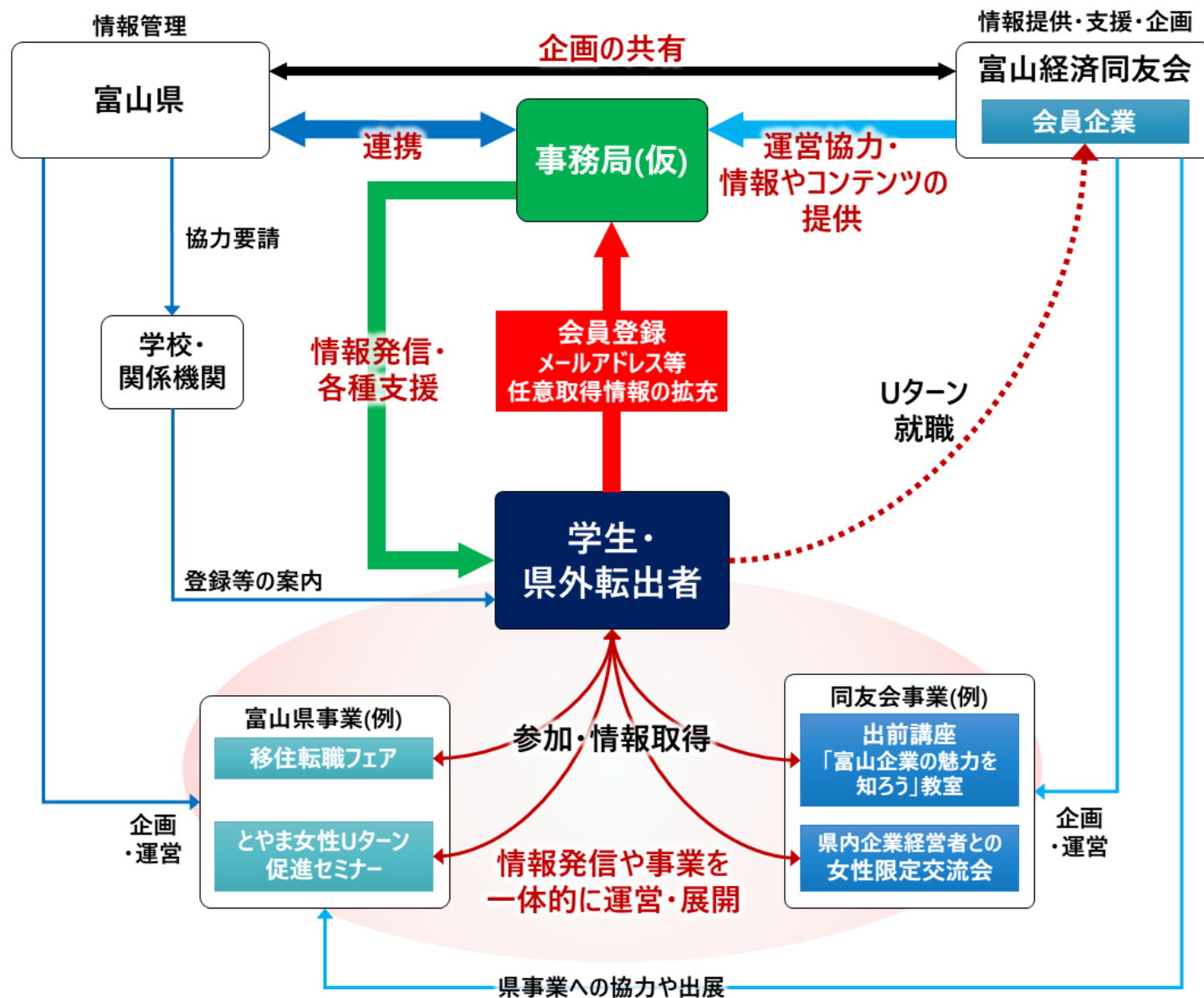
施策⑥ 女性が輝く社会実現に向けた取り組みの推進

施策⑦ 同友会女性会創設

施策⑧ 「複合的コロシウム」(仮称)の建設

つなげよう、富山との絆
つたえよう、同友会企業の魅力
とりくもう、女性が輝く社会

“Bonds with Toyama” 運営体制案



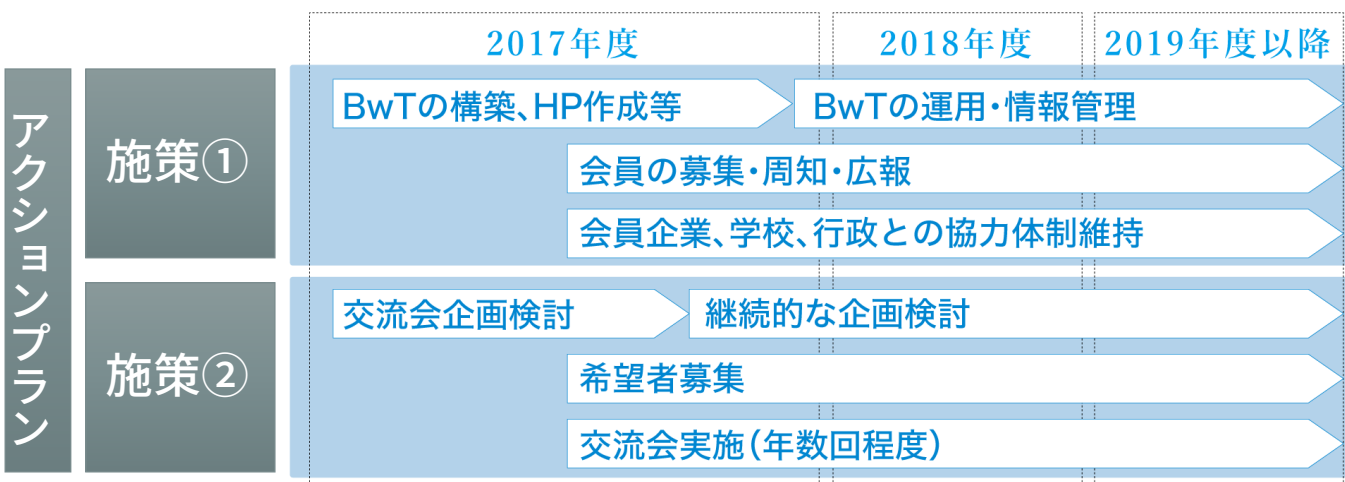
基本戦略1 つながる同友会 「富山との絆」構築戦略

施策① 県外転出期から参加するネットワーク「Bonds with Toyama」の構築

- ・ 県外在住者への情報発信を目的としたネットワーク「Bonds with Toyama」の構築
- ・ 富山県内高校の在学学生を対象に、県外転出期において、協力及び許可を得た上で登録を依頼
- ・ 富山県の取り組みと連携した運営を図る
- ・ 同友会は企業情報や女性のUターン就業促進に関するコンテンツを作成し配信主体に提供

施策② 富山県内企業経営者との女性限定交流会開催

- ・ 女性のUターンを促すきっかけづくりや、富山とのつながり維持を目的
- ・ 富山県内企業経営者が自ら首都圏等に出向き、富山県出身女性との交流会を開催
- ・ 「女性キャリア採用宣言」の本気度を示す



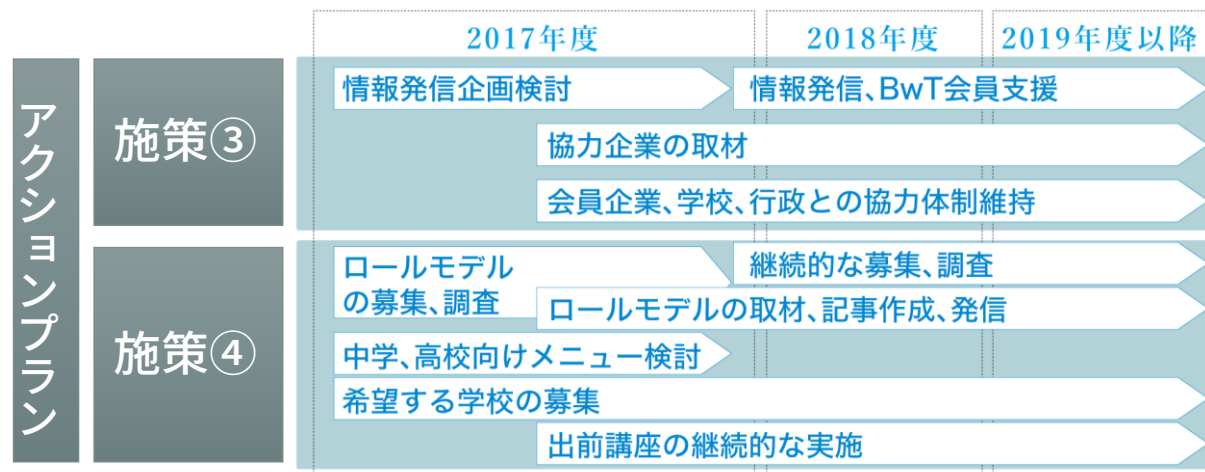
基本戦略2 つたえる同友会 「企業の魅力・とやまで輝く女性」発信戦略

施策③ 「Bonds with Toyama」による情報発信(企業の魅力等)や会員支援

- ・ BwT登録者（富山県出身の県外在住者）に向けた情報発信や、Uターンに向けた支援を行う
- ・ 属性やニーズ分析とターゲット絞り込みの上、「ゆらぎ」の時期などの適切なタイミングに情報発信や支援を行う

施策④ 富山県企業で活躍する20代・30代女性(ロールモデル)の情報発信 中学・高校向け出前講座「富山企業の魅力・女性の活躍」教室開催

- ・ 富山県企業で活躍する20代・30代の女性の仕事ぶりや生活を紹介する
- ・ 出前講座（課外授業講師派遣）においても同様の内容や男女の役割分担等、従来の男女の役割に関する固定観念を払拭するような発信を行う



基本戦略3 とりくむ同友会 「女性が輝く社会」推進戦略

施策⑤ 女性キャリア採用(中途採用)の推進

- ・「富山県企業は、あなたが必要だ」と言われることがUターンの強い動機となる得る
- ・「人口減少対策に女性が必要」ではなく、企業や地域に「女性の知恵・活力・経験」が必要
- ・そのための具体的なアクションとして、県出身女性の仕事経験(キャリア)を活かすキャリア採用(中途採用)を推進

施策⑥ 女性が輝く社会実現に向けた企業目標の推進

- ・会員企業の課題改善を具体的に進めるため、同友会企業としての以下の目標を宣言

同友会企業目標①

くるみんマーク認定企業割合30%以上(2021年度)

指標内容:同友会会員企業における、くるみんマーク認定を受けた企業の割合

従前値 :認定企業割合13%(※認定予定企業割合43%)

同友会企業目標②

イクボス宣言企業率80%以上(2021年度)

指標内容:同友会会員企業における、イクボス宣言企業の割合

従前値 : (今後富山県イクボス宣言企業リスト等で確認必要)

基本戦略3 とりくむ同友会 「女性が輝く社会」推進戦略

施策⑦ 同友会女性会創設

「女性が輝く社会実現」に向けて、女性視点による提言発信力を強化するため、地域づくり・まちづくりに意欲的な女性会員を拡大し、「同友会女性会」を創設する

施策⑧ 「複合的コロシアム」(仮称)の建設

・若年女性が富山で不足と感じる「街の賑わい・魅力の向上」に向け、文化及びスポーツ施設の充実を図る

		2017年度	2018年度	2019年度以降
アクションプラン	施策⑤	同友会企業に対する目標周知 女性キャリア採用の推進		
	施策⑥	同友会企業に対する目標周知 目標達成に向けたモニタリング、実施支援等		
	施策⑦	「女性会」の創設 女性会員の積極的な勧誘		
	施策⑧	構想検討		

今後の展開への考え方

人口減少問題は原因が複雑に絡み合い
解決が困難な長期的な課題



「女性のUターン促進」に焦点を絞り
施策を検討した本提言を踏まえた
継続的な取り組みが重要



**「人を増やす」「働き手を集める」
経済界の長期的な課題に対し
富山経済同友会会員が一体となり
行動を起こすことが必要**

今後の展開

女性のゆらぎ期に有効な施策の実施（平成29年度）

施策⑤ 女性のキャリア採用（中途採用）推進

女性キャリア採用宣言

- ・会員企業が、採用数・具体的職種を明示し募集
- ・募集人数をまとめ一斉発信することで発信力強化

平成29年9月募集
女性キャリア

採用総数 300人！

・A社：○○○○○ ▲名
・B社：○○○○○ ■名

施策② 富山県企業経営者との交流会開催

「絆 とやま（仮称）」の開催

- ・第1回「絆とやま」(仮称)を東京で開催
- ・女性キャリア採用宣言・採用活動と同時期に実施して注目度を上げる
- ・継続開催が可能な仕組みを構築（例）参加費制、採用時に資金供出…等
- ・大阪・名古屋等への展開を検討

今後の展開

当会の各委員会で提言施策の具体的検討

施策④ 富山県企業で活躍する20代・30代女性の情報発信
／中学・高校向け出前講座「富山企業の魅力・女性の活躍」教室開催

⇒経営CSR委員会が主管(出前講座:教育問題委員会)

施策⑥ 女性が輝く社会実現

⇒「働き方改革委員会」を新設

施策⑦ 同友会女性会創設

⇒会員増強委員会に「女性会員増強小委」を設置

行政サイドへ実施の働きかけ

**「とやま未来創生戦略」(富山県)等における取り組みを
働きかけるとともに、富山経済同友会は実施協力を行う**

施策① 県外転出期から参加するネットワーク構築 “Bonds with TOYAMA”

施策③ “Bonds with TOYAMA”による情報発信や会員支援

施策⑧ 「複合的コロシウム」(仮称)の建設